

第2期宇治市観光振興計画

(概要版)

～宇治のブランド力を未来へ織りなす～



令和5年3月

宇治市

1 計画の目的と期間



計画策定の背景

宇治川を中心とした美しい景観や歴史・文化遺産をはじめ、源氏物語、宇治茶、鵜飼など現在まで継承される文化、近年ではアニメーションの舞台として話題となるなど、宇治には世界に誇るべき多くの観光資源があり、平成27年以降の観光入込客数は550万人前後で推移しておりました。

しかし、令和2年の新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大による影響で、令和3年の観光入込客数は約234万人となり、過去最低の観光入込客数となりました。

このような状況を踏まえた上で、観光客のニーズや社会情勢の変化を的確に把握し、従来の観光資源に加えて新たな価値や魅力を創出し、宇治市らしさのある観光地を目指すため、「第2期宇治市観光振興計画」を策定しました。

計画の位置づけ

本計画は、「宇治市第6次総合計画」を上位計画とし、「宇治市産業戦略」や「宇治市文化芸術振興基本計画」、「第2期宇治市スポーツ推進計画」、「宇治市歴史的風致維持向上計画(第2期)」等の関連計画との整合を図っています。

また、観光の振興は行政だけで推進していけないものではなく、観光事業者をはじめ、宇治市観光協会やお茶の京都DMO、市民、行政等が適切な役割分担のもと取り組んでいくことが重要です。

計画の期間

計画期間は令和5年度から令和15年度までの11年間とし、令和5年度から令和7年度までの前期3年間のアクションプランを作成します。

2 宇治観光の特性と課題



令和4年度に実施した宇治市観光動向調査の結果や宇治市観光振興計画策定委員会、ワーキンググループ等の意見を集約し、宇治市の観光についての特性や課題が明らかになりました。

観光の特性（強み）

- 豊富な歴史遺産
- 全国ブランドの宇治茶
- 京都・阪神圏・中京圏からの近接性
- 歴史文化を活かしたまちづくり
- 豊かな自然環境

観光の課題（弱み）

- 必要な人に情報が届いていない
- 夜のにぎわい
- 交通渋滞やトビケラによる印象

3 計画の体系



宇治市内外の観光を取り巻く状況や宇治市観光の特性と課題等を踏まえ、本計画期間の 11 年間に宇治市の観光が長期的に目指す姿として基本理念を設定します。また、変化する社会情勢に対応できるよう、3～4年間で単位としてアクションプランを策定し、基本理念の実現に向け、施策を展開します。

基本理念

宇治のブランド力を未来へ織りなす

前期アクションプランコンセプト

新たな時代に輝く宇治の観光まちづくり

基本方針



観光戦略と施策の展開



4 計画の推進体制



数値目標

本計画において観光客の満足度や観光によってもたらされる地域経済の活性化等を指標とした数値目標を定めます。

	現状値 (令和 4 年度)	目標値 (令和 7 年度)
観光客の宇治市満足度 (飲食・お土産・標識・交通等)	64～94%	全て 85%以上
リピーター率	59%	70%
京都観光客の宇治への訪問率	42%	60%
観光客の市内飲食店利用率	81%	85%

計画の進行に向けて

宇治市観光協会やお茶の京都 DMO、宇治商工会議所、社寺、商店街等の関係団体や学識経験者等で構成する「宇治市観光振興計画推進委員会」によって、計画の推進と進行管理を行います。

5 観光戦略と施策の展開 (アクションプラン)



基本方針を基に、5つの観光戦略を掲げ、戦略ごとのアクションプランを記載しています。アクションプランは、3年以内に検討・実施できるものを掲げています。

また、アクションプランの検討・実施にあたり、積極的に取り組むべき項目を《重点項目》として設定しています。

1 観光コンテンツの新たな発見

宇治は、歴史・文化、宇治茶、自然・景観等、多様な観光資源に恵まれています。その中でも、これまであまり注目されることのなかった資源に光をあてることで、観光コンテンツの新たな発見に努めるとともに、事業者等の新たなチャレンジを支援することで、何度も来たくなる観光地を目指します。

1- (1) 自然環境を活かした観光の推進

宇治川周辺の景観や豊かな自然環境が織りなす四季折々の姿を活かした宇治ならではの観光を推進します。

【アクションプラン】

- ①天ヶ瀬ダム周辺の周遊観光の推進
《重点項目》
- ②水辺のにぎわいづくりの推進
- ③アウトドアツーリズムの推進

1- (2) 伝統的文化を活かしたコンテンツづくり

宇治の地に古来より受け継がれてきた伝統的文化を伝承・保存するとともに、新たな取組にも挑戦し、宇治にしかない魅力を生み出します。

【アクションプラン】

- ①放ち鶉飼の伝承・推進
- ②大河ドラマと連携した取組の推進 《重点項目》

1- (3) 時間のうつろいを感じられる観光の推進

時間によって表情が変わる宇治を、朝から夜まで、その時間ならではの表情を楽しんでいただける仕掛けづくりに取り組みます。

【アクションプラン】

- ①朝から楽しめる観光の推進
- ②宇治らしい夜の観光の推進

1- (4) 地元産業と連携した体験型観光の創出

農業やものづくりなどの地元産業と観光を結びつけることで、さらなる付加価値を生み出すとともに、生産者との交流で多くの学びや新たな発見が得られる体験型の観光を広げ、新たな観光需要を生み出します。

【アクションプラン】

- ①グリーンツーリズムの推進
- ②ものづくり産業との連携
- ③宇治ならではの体験の提供
- ④スポーツツーリズムの推進



宇治川での水上アクティビティ



放ち鶉飼

2

豊富な文化観光資源の魅力再発信

広く知られている観光資源にも、その伝統・歴史・文化を守りながら様々な角度から光をあて、新しい技術も活用することで、多くの方へさらなる魅力を再発信できる取組を進めていきます。

2-1) 「源氏物語のまち」のブランド力の強化

宇治市がこれまでから取り組んできた「源氏物語のまちづくり」をさらに推進するとともに、今後大河ドラマで注目が集まる紫式部を改めてPRし、各種イベント等との連携を強化しながら文化観光を推進します。

【アクションプラン】

- ①源氏物語ミュージアムの活用
- ②源氏物語関連事業の推進
- ③大河ドラマと連携した取組の推進《重点項目》
(再掲)

2-2) 宇治茶ブランドの魅力発信強化

高級茶としての宇治茶に加えて、宇治茶を使ったスイーツや覆下栽培等、宇治ならではの茶園風景を活かしながら、その歴史や伝統も知っていただける観光を推進します。

【アクションプラン】

- ①宇治茶に関する体験を通じた魅力発信
- ②お茶に関する伝統行事の啓発
- ③宇治ならではの生産景観を活かした観光の推進

2-3) 社寺等の歴史資源との連携

平等院、宇治上神社の世界遺産をはじめ、萬福寺、三室戸寺、宇治神社、興聖寺等多数の社寺や伝統行事と連携し、歴史的なまちなみを継承しながら、それぞれのブランド力やストーリー性を活かした取組を進めていきます。

【アクションプラン】

- ①世界遺産との連携
- ②豊富な歴史遺産との連携
- ③伝統行事の継承と活用

2-4) 宇治にまつわるコンテンツを通じた魅力の発信

認知度が高く誘客効果の高い作品やイベントと連携することにより、地域の魅力を発信していきます。

【アクションプラン】

- ①宇治を舞台にした作品を通じた魅力発信
- ②宇治で開催されるイベントを通じた魅力発信
- ③フィルムコミッションを活用した魅力発信



宇治市源氏物語ミュージアム



宇治茶まつり

3 広域的な観光の推進

広域的な新たな交流の機会を捉え、多様な主体と連携してお互いの地域の魅力を活かすことで、国内外の観光客に周遊・滞在型の観光を楽しんでいただくとともに、大阪・関西万博等の開催が予定されている中、京都・阪神圏・中京圏を訪れた観光客が宇治へも訪れていただけるような取組を進めていきます。

3- (1) 市内周遊性の向上

中宇治地域だけではない市内の多様なエリアのにぎわい創出や周遊ルートの整備に取り組み、観光客に宇治を広く巡っていただける仕掛けづくりを行います。

【アクションプラン】

- ①市内の多様なエリアのにぎわい創出
- ②商店街等の魅力向上とにぎわいの創出
- ③エリアをつなぐ交通の強化
- ④お茶と宇治のまち歴史公園の活用

3- (2) お茶の京都エリアで連携した魅力発信

宇治市をお茶の京都エリアである山城地域の玄関口として、お茶の京都 DMO や各市町村と連携してそれぞれの地域の魅力や特徴を活かした誘客を行うことで、周遊・滞在型の観光を強化していきます。

【アクションプラン】

- ①宇治茶の特徴を活かした観光の推進
- ②歴史や文化でつながる周遊観光の推進

3- (3) 広域観光の推進

新名神高速道路の延伸が予定されている中、観光連携協定をはじめ宇治市と様々な連携協定を結ぶ市町村等と広域的な連携を進めていくことにより、それぞれの持つ魅力を協力して発信・誘客していく取組を進めていきます。

【アクションプラン】

- ①連携協定地域等との取組の推進
- ②京都観光客の宇治への誘客
- ③ものづくり産業との連携（再掲）

3- (4) 外国人観光客の誘客強化

大阪・関西万博の開催が予定されている中、海外の国や地域のニーズを踏まえたプロモーション活動を戦略的に行うとともに、外国人観光客を惹き付ける観光コンテンツや文化的背景にも対応した受入環境の整備を進めていきます。

【アクションプラン】

- ①宇治ならではの体験の提供（再掲）
- ②買物しやすい環境づくり
- ③ビッグデータを活用したマーケティングの強化
- ④国内外へのプロモーションの強化《重点項目》



お茶と宇治のまち歴史公園 交流館「茶づな」



海外でのプロモーション

4

おもてなしのまちづくり

宇治市民が宇治を知り、好きになり、誇りに思うことで、おもてなしの心を持って観光客に接するとともに、より良いまちづくり、地域づくりにつなげていきます。また、宇治を訪れる全ての方が安心して快適に観光できる環境の整備をデジタル技術も活用し、持続可能な観光のまちづくりを進めていきます。

4- (1) 地域への愛着を通じたおもてなし

子どもから大人までが自分たちの住む地域や宇治の良さを理解し、魅力を再発見できる取組を進めることで、地域に愛着を持ち、誇りに思い、観光客を温かく迎え入れる心や自分たちの地域をより良くするためのまちづくりにつなげます。

【アクションプラン】

- ①学校教育における宇治を学ぶ機会の充実
- ②宇治の魅力再発見講座等の拡充《重点項目》
- ③観光推進のための人材育成

4- (2) 商店街等と連携した地域のにぎわいづくり

多様な主体と連携・協働し、魅力的なヒト・モノ・コト・空間に出会える各商店街をはじめとした地域のにぎわいづくりを行い、観光客にも市民にも楽しんでいただけるよう取組を進めていきます。

【アクションプラン】

- ①商店街等の魅力向上とにぎわいの創出（再掲）
- ②多様な主体と連携・協働した観光まちづくりの推進

4- (3) 安心して誰もが観光できる環境の整備

高齢者や障がいがある方、子育て世帯や外国人観光客にも、安全に安心して観光できる環境を整備します。

【アクションプラン】

- ①誰にも優しい観光地づくりの推進
- ②安全な観光地づくりの推進
- ③観光案内の充実

4- (4) 快適に観光できる環境の整備

訪れた方が快適に過ごせるよう、市内の周遊性を高める取組や四季を通じて観光を楽しめる環境づくりに取り組みます。

【アクションプラン】

- ①観光シーズンにおける交通渋滞緩和に向けた検討
- ②場所や季節を問わず快適に過ごせる環境づくり
- ③宇治川周辺の憩いの提供と美しい景観づくり
- ④買物しやすい環境づくり（再掲）



観光ガイドによる案内



観光案内所

5 効果的な魅力発信

宇治の持つ多様な魅力を世界中の方に発信することで、観光地として宇治を選んでいただくための訪問意欲の喚起や、観光後も宇治とつながっていただける取組をデジタル技術等も活用し進めていきます。

5-1) 戦略的な情報発信

情報発信・情報取得の方法や旅行者のニーズが多様化する中、各観光戦略で取り組む様々な情報を、必要な時に、必要な人へ届けられるよう、データの収集・活用を行い、ターゲットに合わせた情報発信を行います。

【アクションプラン】

- ①ビッグデータを活用したマーケティングの強化（再掲）
- ②オンラインサイトやふるさと納税との連携
- ③国内外へのプロモーションの強化《重点項目》（再掲）

5-2) 観光大使やメディア等を活用した情報発信

発信力の強い観光大使やメディア等と連携し情報を発信することや、フィルムコミッションによるロケ誘致等に取り組み、宇治を知っていただく機会を創出します。

【アクションプラン】

- ①観光大使と連携した情報発信
- ②フィルムコミッションを活用した魅力発信(再掲)

5-3) 市民や訪れた方が発信したくなる取組

市民や訪れた方が SNS 等を活用し、宇治の魅力を発信したくなる取組を行います。

【アクションプラン】

- ①市民や訪れた方が発信したくなる取組



観光 PR 動画「うじぶらり旅」



観光大使と連携した情報発信

第2期宇治市観光振興計画 【概要版】

発行：宇治市 産業観光部 観光振興課
〒611-8501 宇治市宇治琵琶 33 番地
TEL：0774-22-3141（代表）